

令和3年飯田市議会第2回定例会一般質問通告表

令和3年6月15日、16日

No.	氏名	項目・要旨
1	竹村圭史 (会派きぼう) 【 40分 】	<p>1 燃やすごみ・プラスチックごみの排出量削減に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 「2050年いいだゼロカーボンシティ宣言」について</p> <p>① 宣言の趣旨は</p> <p>② 2050年に向けて宣言を達成するための具体的施策は何か</p> <p>(2) 飯田市の燃やすごみ・プラスチックごみの排出量について</p> <p>① 稲葉クリーンセンター稼働後における燃やすごみ・プラスチックごみの排出実績は</p> <p>② 燃やすごみ・プラスチックごみの排出実績から見える課題は何か</p> <p>③ 飯田市として燃やすごみ・プラスチックごみの排出量削減に向けた具体的な取り組みは何か</p> <p>(3) 燃やすごみ・プラスチックごみの排出量削減に向け、さらに一歩踏み込んだ取り組みが必要ではないか</p> <p>2 産業振興について</p> <p>(1) 本社機能の地方移転やバックアップオフィス・サテライトオフィスを誘致するための考え方について</p> <p>① 地方移転や誘致にあたり今の飯田市における課題は何か</p> <p>② 遠山郷を始めとする中山間地域への誘致を考えているか</p> <p>③ フリーWi-Fiの整備をさらに進めることが必要と考えるかどうか</p> <p>(2) エス・バードを産業分野全般にわたる振興拠点とするための考え方について</p> <p>① 産業界のニーズを具現化するための課題をどのように考えているか</p>
2	古川仁 (日本共産党) 【 40分 】	<p>1 飯田市の新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	古 川 仁 (日本共産党)	<ul style="list-style-type: none"> ① 進捗状況は ② 国・県が示す期日目標について <ul style="list-style-type: none"> ア 達成の見通しは イ 接種に関わるスタッフは足りているか ウ 予約困難な方の状況と対応は エ 会場までの交通困難者の状況と対応は ③ 一日も早く多くの市民が接種するには <p>2 飯田市の医療福祉について</p> <p>(1) 無料低額診療制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 市の見解は ② より多くの市民を救うためには
3	筒 井 誠 逸 (新政いいだ) 【 40 分 】	<p>1 企業誘致について</p> <p>(1) 市における企業誘致の取り組み状況は</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 令和元年度及び2年度の市外企業への訪問件数及び実績並びに増加した雇用人数は ② 市の基本的考えや戦略は <ul style="list-style-type: none"> ア 市税の優遇制度など、企業への特典はあるか イ 商工会議所や地元企業との連携・情報交換は行っているか ウ 飯田下伊那地域以外からの企業の場合、住宅などをあっせんしているか ③ 令和3年度の目標と取り組み状況は <ul style="list-style-type: none"> ア 用地確保の候補地、面積及び見通しは イ 職員配置や予算の状況は ④ 「企業誘致・立地促進事業」の令和2年度の評価は <ul style="list-style-type: none"> ア 今後も航空産業に取り組む企業群を目指すのか イ 方向転換は考えているのか。考えているとすれば、具体案はあるか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	筒井 誠逸 (新政いいだ)	<p>⑤ 企業誘致はトップセールスが必要と考えるが、市長の見解は</p> <p>2 4年制大学の誘致</p> <p>(1) 新たに取り組む4年制大学を誘致する構想は</p> <p>① 飯伊の大学の現況をどう考えているか</p> <p>② 30年先を見据えた大学の誘致の考えは</p> <p>ア いいだ未来デザイン2028におけるビジョンは</p> <p>イ 信大へ環境学部の新設などをアプローチする考えはないか</p>
4	福澤 克憲 (会派きぼう) 【 40 分 】	<p>1 コロナ禍におけるセーフティネットの考え方について</p> <p>(1) コロナ禍における市民生活の状況について</p> <p>① 納税猶予、水道料金・下水道使用料支払いの猶予の状況は</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症の影響に係る令和3年度固定資産税等の軽減措置の適用状況は</p> <p>③ 生活保護世帯の認定状況は</p> <p>(2) 働くことを軸とする安心社会の実現に向けて</p> <p>① 失業された方への就労支援の状況は</p> <p>② 雇用調整助成金の動向を受け、飯田市の考えは</p> <p>(3) 子育て環境に係る支援について</p> <p>① 就学援助費の認定状況は</p> <p>② 就学援助費の支給方法の考え方は</p> <p>③ 飯田市学生応援プロジェクトの展開は</p> <p>(4) 今後の方向性は</p> <p>2 中期的な財政運営の考え方について</p> <p>(1) 行財政改革大綱に基づく実行計画においての指標の検討状況は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	福澤 克憲 (会派きぼう)	(2) 防災・減災、国土強靱化の推進について <ul style="list-style-type: none"> ① 公共施設の整備についての考え方は ② 有利な起債の5年間の活用計画は
5	市瀬 芳明 (日本共産党) 【 40 分 】	1 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について <ul style="list-style-type: none"> (1) 飯田市における今後の介護保険への取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ① 介護人材の確保について <ul style="list-style-type: none"> ア 介護職員初任者研修支援補助金の実施状況はどうか イ 潜在介護人材の復職支援に向けた取り組みは ウ 介護職員等への精神的ケア・身体的なケアをどう考えるか ② 地域包括ケアへの取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ア 地域包括支援センターの認知度向上の周知をどのように進めるか イ 第8期で地域包括支援センターの1か所増設を目指しているが、具体的な取り組みの予定は ウ 事業所の統廃合があるが、地域の実情に合ったサービスの充実は実現可能か ③ 介護予防への取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ア 第7期に総合事業を開始したことにより要支援・要介護者数の出現率上昇に一定の抑制効果が働いているとあるが、効果はいつまで続くと考えるか イ 効果的なフレイル予防への取り組みをどのように進めていくのか ウ 高齢者の望む介護予防の実施に向けた課題と実施の状況は
6	橋爪 重人 (新政いいだ) 【 40 分 】	1 農業振興について <ul style="list-style-type: none"> (1) 農業振興について <ul style="list-style-type: none"> ① 農業の現状について <ul style="list-style-type: none"> ア 管内の農業の特徴は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	橋 爪 重 人 (新政いいだ)	<p>イ 遊休農地・荒廃農地の現状をどう捉えているか</p> <p>② 農業振興会議について</p> <p>ア 農業振興委員協議会の目的は</p> <p>イ 各地区の振興会議の取り組みはどうか</p> <p>ウ 事務局機能は十分発揮できているか</p> <p>③ 「人・農地プラン」について</p> <p>ア このプランの仕組み・目的をどう捉えるのか</p> <p>イ 飯田市における実質化の取り組みは</p> <p>④ 地域の農業振興における集落営農について</p> <p>ア 市としての取り組み方をどう捉えているか</p> <p>イ 今後の取り組みについてはどうか</p> <p>⑤ 一日農業バイトについて</p> <p>ア 実施した状況はどうか</p> <p>イ 取り組み方や期待している所は</p>
7	宮 脇 邦 彦 (公明党) 【 40 分 】	<p>1 一人も取り残さないデジタル化への取り組みについて</p> <p>(1) デジタル化の推進と使い易い市役所への取り組みについて</p> <p>① デジタル化で成し遂げるべきことは何か</p> <p>② 5月12日のデジタル改革関連法の成立を市としてどのように捉えているか</p> <p>③ 市としての具体的な取り組みは</p> <p>ア マイナポータルぴったりサービスの活用状況は</p> <p>イ マイナンバーカードの普及はどのように進めているか</p> <p>ウ 行政手続きの押印廃止について、取り組み状況は</p> <p>エ 市民から行政への申請書類の見直しは</p> <p>オ SNSを活用した中高生世代への「悩み相談窓口」をどう考えるのか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	宮 脇 邦 彦 (公 明 党)	<p>(2) 製造業におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)の支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 人材育成の仕組みをどのように考えているのか ② 地域中小企業への展開と支援は <ul style="list-style-type: none"> ア IoT導入への支援をどう考えるか イ 経営者の意識改革への取り組みは ウ 長野県の支援制度の利活用は ③ 専門学校カリキュラムへの積極的な取り込みに対する支援は <ul style="list-style-type: none"> ア 自治体による民間への研修委託事業などの検討は
8	下 平 恒 男 (新 政 い い だ) 【 40 分 】	<p>1 農業用水の多様性について</p> <p>(1) 竜西土地改良区(竜西一貫水路)の重要性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 受益面積の減少にともなう運営への負担について <ul style="list-style-type: none"> ア リニア建設や関連する事業により減少した受益地の面積と、今後減少する予定の面積は ② 竜西一貫水路の現状について <ul style="list-style-type: none"> ア 平成27年から天竜川サイフォンの国営事業が進んでいるが承知しているか イ 平成5年より飯田市、高森町、松川町の3市町から補助金が拠出されているが、定期的な会議は持たれているか <p>(2) 竜西一貫水路が地域防災、環境に果たす役割について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 防火用水、環境用水としての利用について <ul style="list-style-type: none"> ア 消火活動の自然水利として重要であるが、水路の老朽化により時折断水しているが承知しているか イ 飯田市、高森町、松川町の地域防災や環境などの関係部署が参画した会議を持つことはできないか <p>2 適正な農地転用について</p> <p>(1) リニア関連事業における農地転用について</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	下 平 恒 男 (新政いいだ)	<ul style="list-style-type: none"> ① 住宅用地の規模は、どのように算出したのか ② 現在の移転希望者の状況と今後の見通しは
9	永 井 一 英 (公 明 党) 【 40 分 】	<p>1 防災・減災対策の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 「改正災害対策基本法」といわゆる「流域治水関連法」が今国会で成立した。市の防災・減災対策に係る事項は何か (2) 国は、災害発生時、新型コロナウイルスに感染し自宅で療養する人の避難や福祉避難所の活用など、防災基本計画を修正したと聞く。市の防災・減災対策に関する事項とその対応は (3) 準用河川災害危険箇所調査の進捗状況と結果に対する市の認識は (4) 「感震ブレーカー」設置の必要性について、市はどう考えるか (5) 市が管理する施設の環境改善について <ul style="list-style-type: none"> ① 学習環境の改善と災害時の避難所機能強化のため、小中学校の体育館へのエアコン設置を計画的に進めてはどうか ② 小中学校における体育館とグラウンドのトイレの洋式化は、どうなっているか。また、整備計画は ③ 公園のトイレの洋式化は、どうなっているか。また、整備計画は
10	岡 田 倫 英 (会 派 き ぼ う) 【 50 分 】	<p>1 中心市街地の活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) (仮称)飯田駅前プラザ整備事業の進行状況はどうか (2) 第3期中心市街地活性化基本計画にある駅周辺低・未利用地活用整備事業について <ul style="list-style-type: none"> ① (仮称)飯田駅前プラザのほかどのような構想を描いているか ② 飯田5地区や市民団体からの提言を受け、市として青写真を描く考えはあるか (3) 人口減少時代における中心市街地のあり方について <ul style="list-style-type: none"> ① 若者人口を確保するため大学機能の誘致と中心市街地の定住誘導を関連づけた政策が全国で見られるが、飯田市も検討してはどうか <p>2 リニア駅周辺整備に伴う雨水排水対策について</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	岡田 倫英 (会派きぼう)	<p>(1) 駅周辺エリアの開発が下流の住宅エリアに及ぼす影響をどのように考えているか</p> <p>(2) 一級河川土曾川下流域の対策をどのように進めるか</p> <p>3 コロナ禍における児童生徒の「自主休校」について</p> <p>(1) 学校を休んだ児童生徒の数はコロナ禍とそれ以前でどのような変化が見られるか</p> <p>(2) 当該児童生徒への対応、支援について</p> <p>① 学習用端末などICT機器の活用状況はどうか</p> <p>② 1年が経過し、現在の状況はどうか</p> <p>(3) 当該児童生徒の保護者への相談支援はどのようにしているか</p>
11	小林 真一 (公明党) 【 40 分 】	<p>1 コロナ禍における飯田市の現状について</p> <p>(1) 地域経済の現状をどう認識するか</p> <p>① 市の認識は</p> <p>② コロナ対策第7弾「プレミアム割引クーポン券」の考察は</p> <p>③ コロナ対策第8弾「観光需要回復・地域内消費喚起策」である「飯田市民支えあい市内観光キャンペーン」に対する思いは</p> <p>(2) 福祉支援の現状は</p> <p>① 女性の生理を巡る環境の実態と対応は</p> <p>ア 実態は</p> <p>イ 市の対応状況は</p> <p>ウ 災害備蓄品の状況は</p> <p>② 生活困窮者の実態と対応は</p> <p>③ 子育て世代への対応状況は</p> <p>ア 児童虐待の実態と対応は</p> <p>④ エンディングサポート事業へ取り組みの考えは</p> <p>(3) 小中学校における教育の現状は</p> <p>① ICT教育の現状と課題は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	小林 真一 (公明党)	<p>ア インターネットやSNSの危険性についての学習状況は</p> <p>イ 視力や姿勢など身体ケアの状況は</p> <p>② 修学旅行実施にあたっての考え方は</p>
12	佐々木 博子 (会派みらい) 【 40 分 】	<p>1 市民の誰もが安心して暮らしやすい「ユニバーサルデザイン」のまちづくりについて</p> <p>(1) 飯田市内のトイレに関して</p> <p>① 公共施設、民間構造物の多目的トイレ設置状況は</p> <p>② 多目的トイレの設置場所などの情報提供は</p> <p>③ 多目的トイレをユニバーサルデザイン化する考えは</p> <p>(2) 障がい者・高齢者の温泉施設利用に関して</p> <p>① 車椅子が利用できる飯田市内の温泉施設は</p> <p>② 天龍峡温泉交流館「ご湯っくり」・飯田市健康増進施設「ほっ湯アップル」の対応は</p> <p>③ ユニバーサルデザインの考え方を市内の温泉施設などに求めることは</p> <p>(3) ユニバーサルデザインのまちづくりについて</p> <p>① 民間店舗等に対してユニバーサルデザインへの取り組みを普及していく考えは</p> <p>② これからの飯田市のまちづくりにユニバーサルデザインの考え方をどう取り入れていくか</p> <p>2 経済的に困窮する女性への支援に関して</p> <p>(1) 「生理の貧困」について</p> <p>① 飯田市での現状はどうか</p> <p>② この問題に関して今後の対応は</p> <p>(2) 母親の困窮について</p> <p>① 飯田市の現状はどうか</p> <p>② どのように手を差し伸べていくか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
13	熊谷 泰人 (新政いいだ) 【 30 分 】	<p>1 中心市街地活性化について</p> <p>(1) 市街地活性化に駅前プラザをどのように活用していくか、また飯田市公民館の跡地利用は</p> <p>(2) 橋南地区で検討が進められている、橋南第三地区市街地再開発計画に市はどの様に関わっていくか</p> <p>(3) すでに飯田市が取り組んでいる「日本一の焼き肉のまち」を、ブランド戦略の中核とする考えは</p> <p>(4) 中心市街地の交流拠点として「屋根付き多目的広場」の整備は考えられないか</p>
14	関島 百合 (無党派) 【 40 分 】	<p>1 天竜川の治水対策について</p> <p>(1) 天竜川の内水排除について</p> <p>① 天竜川で起きた内水氾濫の状況について</p> <p>ア 内水氾濫によるこれまでの被害は</p> <p>イ その原因は何か</p> <p>② 排水ポンプについて</p> <p>ア 導入に至った経緯と、現場での防災効果は</p> <p>イ 内水排除の出動体制は</p> <p>ウ 過去5年間に出動した回数と、実際にポンプが稼働した回数は。また、その基準は</p> <p>エ 国と県の応援が受けられる基準は</p> <p>オ 水神倉庫に配置された機器の内容は</p> <p>カ 耐用年数による更新のタイミングで市はどう対応するのか</p> <p>2 学校給食における有機食材の導入について</p> <p>(1) 学校給食の現場について</p> <p>① 飯田市内にある丸山・矢高・竜峡共同調理場と南信濃給食センター、上郷小学校・高陵中学校の状況について</p> <p>ア 給食の提供数は</p> <p>イ 従事者の状況は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	関 島 百 合 (無 会 派)	<p>② 飯田市の学校給食における地産地消の実態は</p> <p>(2) 市長manifestoの「有機食材の導入拡大を進める」について</p> <p>① 市長が考える有機とは</p> <p>② 有機食材の導入拡大の取り組み状況は</p> <p>③ 農林水産省が参加を呼びかけている「有機農業と地域振興を考える自治体ネットワーク」に対する認識は</p>
15	木 下 徳 康 (新 政 い い だ) 【 40 分 】	<p>1 環境文化都市の実現に向けて</p> <p>(1) 「2050年いいだゼロカーボンシティ宣言」の市民や産業界への波及について</p> <p>① 市長の「環境をてこに経済を再生させていく」観点から宣言の意味は</p> <p>② 宣言の実現に向けた産業界との連携状況は</p> <p>③ 市民をはじめ、事業者の宣言に対する認識を高めるための取り組みは</p> <p>(2) EV化の推進について</p> <p>① 市としてのEV化の推進に対する考えは</p> <p>② 公用車のEV化の状況は</p> <p>③ ごみ収集のパッカー車両について</p> <p>ア ごみ収集のパッカー車両の現状は</p> <p>イ EV化への支援は考えられないか</p> <p>2 課題解決に向けたスマート化について</p> <p>(1) スーパーシティ型国家戦略特別区域の指定に関する公募について</p> <p>① スーパーシティ型国家戦略を市はどのように捉えているか</p> <p>② 応募の検討はなされたか</p> <p>(2) スマート化のまちづくりについて</p> <p>① スマート化の必要性をどう考えるか</p> <p>② 今後の方向性、取り組みの考えは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
16	清水 優一郎 (新政いいだ) 【 40 分 】	<p>1 コロナで変わる社会の中で、飯田市をどう導くか</p> <p>(1) コロナが市政運営に与えた影響について</p> <p>① どのような影響を及ぼしたか</p> <p>② 子ども、教育への影響とその対応は</p> <p>(2) これからの時代をどうみるか</p> <p>(3) これからの経済政策の考え方は</p> <p>(4) 「2050年日本一住みたいまち」への道筋を示すべきでは</p>
17	清 水 勇 (会派きぼう) 【 40 分 】	<p>1 遠山郷の観光施設整備について</p> <p>(1) かぐらの湯の訴訟と運営の状況はどうか</p> <p>① ポンプ落下事故の請負業者との損害賠償についての現状は</p> <p>ア 今後の訴訟の進め方をどのように考えているか</p> <p>② かぐらの湯の今後の運営をどう考えているか</p> <p>ア 沸かし湯での営業の現状と利用者の感想は</p> <p>イ 温泉の活用方法についての調査はしているか</p> <p>③ 食堂や販売店の活用の考え方は</p> <p>ア 地域とどのように検討しているか</p> <p>④ 令和2年3月19日に、産業建設委員会が市の直営に関する事項などを附帯決議しているが、対応の状況はどうか</p> <p>2 天龍峡周辺の観光事業の取り組みについて</p> <p>(1) 天龍峡パーキングエリア及び周辺でイベントを開催しているがその状況は</p> <p>① 運営と市の関わりは</p> <p>② 天龍峡パーキングエリアの利活用に関わる地域要望に対して、市はどのような取り組みをしてきたか</p> <p>③ 三遠南信自動車道開通に向けて、天龍峡パーキングエリアの利活用を市はどのように考えているか</p>